

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成17年7月28日

会社名 株式会社 日 伝

(JASDAQ・コード9902)

(URL <http://www.nichiden.com>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 西木利彦
 責任者役職・氏名 常務取締役総務本部長 西木利博 (Tel:(06)6746-5700)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ②最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況 (単位：百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	21,201	(4.3)	1,158	(13.3)	1,269	(11.8)	766	(26.1)
17年3月期第1四半期	20,318	(22.1)	1,022	(37.2)	1,135	(37.6)	607	(41.9)
(参考)17年3月期	82,856	(15.8)	4,352	(36.9)	4,691	(34.3)	2,734	(44.3)

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	49	39	_____	_____
17年3月期第1四半期	40	69	_____	_____
(参考)17年3月期	177	21	_____	_____

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期に対する増減率であります。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済の状況は、7月12日に発表されました政府の月例経済報告にも表現されましたとおり、情報化関連分野でみられる在庫調整の動きや原油価格の動向には留意する必要があるものの、企業部門の好調さが持続する中で、個人消費も改善しており、世界経済の着実な回復に伴って景気回復は底堅く推移しております。

当社を取り巻く機械器具関連業界におきましては、前期に続き好調な民間設備投資にも支えられ活況を呈しております。一方、素材価格の高騰により製品の値上げ圧力が強く、利益の確保に厳しさが増しております。

このような状況におきまして、当社は「創造と革新、自らの研鑽と行動」を当期のスローガンとし、「自立型人材の育成とチーム力の強化」の経営方針のもと、社員一丸となり業績確保に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期の売上高は、21,201百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益1,158百万円（前年同期比13.3%増）、経常利益1,269百万円（前年同期比11.8%増）、四半期純利益766百万円（前年同期比26.1%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円 銭	
18年3月期第1四半期	53,284		40,712		76.4		2,624 87	
17年3月期第1四半期	50,054		37,454		74.8		2,507 55	
(参考)17年3月期	53,907		40,656		75.4		2,618 03	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	467	△ 291	△ 620	13,121
17年3月期第1四半期	△ 924	456	△ 413	10,755
(参考)17年3月期	1,862	△ 448	509	13,564

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態の変動状況

資産合計は、53,284百万円（前年同期比6.5%増）となりました。これは売上高の増加による現金及び預金の増加が主な要因となっております。

負債合計は、12,571百万円（前年同期比0.2%減）となりました。これは支払手形に代えて一部現金支払いを実施したことが主な要因となっております。

資本合計は、40,712百万円（前年同期比8.7%増）となりました。これは自己株式の売却による減少と利益剰余金の増加が主な要因となっております。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前会計年度末に比べ442百万円減少し、13,121百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは467百万円の増加となりました。これは主に税引前四半期純利益の1,329百万円、仕入債務の605百万円の増加と、法人税等1,408百万円支払によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは291百万円の減少となりました。これは主に投資有価証券の購入364百万円による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは620百万円の減少となりました。これは配当金の支払額620百万円による減少であります。

[参考]

平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	42,000	2,230	1,280	0 00	—	—
通 期	87,000	4,850	2,800	—	37 00	37 00

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

平成18年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では、平成17年5月9日の決算発表時に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

期 別 科 目	当四半期 〔平成18年3月期〕 第1四半期末		前年同四半期 〔平成17年3月期〕 第1四半期末		増 減		(参 考) 平成17年3月期
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産	39,154	73.5	37,009	73.9	2,145	5.8	39,976
現金及び預金	13,240		10,856		2,384		13,685
受取手形・売掛金	21,728		22,310		△582		22,001
棚卸資産	3,910		3,594		315		3,680
その他	275		247		27		608
固定資産	14,129	26.5	13,044	26.1	1,084	8.3	13,930
有形固定資産	6,604	12.4	6,936	13.9	△332	△4.8	6,648
無形固定資産	277	0.5	317	0.6	△40	△12.6	297
投資その他の資産	7,247	13.6	5,790	11.6	1,456	25.2	6,984
資産合計	53,284	100.0	50,054	100.0	3,230	6.5	53,907
(負債の部)							
流動負債	11,358	21.3	11,350	22.7	7	0.1	11,962
支払手形・買掛金	9,749		10,102		△353		9,259
その他	1,609		1,248		360		2,702
固定負債	1,212	2.3	1,249	2.5	△36	△2.9	1,288
負債合計	12,571	23.6	12,599	25.2	△28	△0.2	13,250
(資本の部)							
資本金	5,368	10.1	5,368	10.7	-	-	5,368
資本剰余金	6,283	11.8	6,283	12.5	-	-	6,283
利益剰余金	28,935	54.3	26,761	53.5	2,174	8.1	28,840
其他有価証券評価差額金	886	1.6	810	1.6	75	9.4	925
自己株式	△760	△1.4	△1,768	△3.5	1,008	△57.0	△760
資本合計	40,712	76.4	37,454	74.8	3,258	8.7	40,656
負債・資本合計	53,284	100.0	50,054	100.0	3,230	6.5	53,907

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

期 別 科 目	当四半期 〔平成18年3月期〕 第1四半期		前年同四半期 〔平成17年3月期〕 第1四半期		増 減		(参 考) 平成17年3月期
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
売 上 高	21,201	100.0	20,318	100.0	882	4.3	82,856
売 上 原 価	18,096	85.4	17,420	85.7	675	3.9	70,881
【 売 上 総 利 益 】	3,104	14.6	2,897	14.3	207	7.2	11,974
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,946	9.1	1,875	9.3	71	3.8	7,622
【 営 業 利 益 】	1,158	5.5	1,022	5.0	135	13.3	4,352
営 業 外 収 益	156	0.7	148	0.7	7	5.2	496
営 業 外 費 用	45	0.2	35	0.1	9	26.2	158
【 経 常 利 益 】	1,269	6.0	1,135	5.6	134	11.8	4,691
特 別 利 益	60	0.3	0	0.0	60	13,305.3	170
特 別 損 失	0	0.0	60	0.3	△ 59	△99.4	146
【 税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益 】	1,329	6.3	1,075	5.3	254	23.6	4,715
【 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 】	420	2.0	305	1.5	115	37.7	2,130
【 法 人 税 等 調 整 額 】	143	0.7	162	0.8	△ 19	△11.7	△ 149
【 四 半 期 (当 期) 純 利 益 】	766	3.6	607	3.0	158	26.1	2,734

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

期 別 科 目	当四半期 〔平成18年3月期〕 第1四半期	前年同四半期 〔平成17年3月期〕 第1四半期	(参 考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	1,329	1,075	4,715
減価償却費	78	85	340
売上債権の増加額(△)又は減少額	275	△ 446	△ 180
たな卸資産の増加額(△)又は減少額	△ 229	△ 337	△ 424
仕入債務の増加額又は減少額(△)	605	△ 162	△ 1,124
その他	△ 213	△ 225	209
小計	1,846	△ 10	3,534
利息及び配当金の受取額	29	23	54
法人税等の支払額	△ 1,408	△ 937	△ 1,726
営業活動によるキャッシュ・フロー	467	△ 924	1,862
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 17	△ 12	△ 87
有形固定資産の売却による収入	-	410	499
投資有価証券の取得による支出	△ 364	△ 4	△ 53
投資有価証券の売却による収入	90	200	387
その他	△ 1	△ 137	△ 1,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 291	456	△ 448
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	-	△ 2	△ 4
自己株式の売却による収入	-	-	962
配当金の支払額	△ 620	△ 411	△ 447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 620	△ 413	509
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△ 1	2
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△ 442	△ 883	1,925
VI 現金及び現金同等物の期首残高	13,564	11,638	11,638
VII 現金及び現金同等物の期末残高	13,121	10,755	13,564

4. 営業収益の状況

(単位：百万円未満切捨て)

期 別 品目別	当四半期 〔平成18年3月期 第1四半期〕		前年同四半期 〔平成17年3月期 第1四半期〕		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
動力伝導機器	9,659	45.6	9,237	45.5	421	4.6
産業機器	4,626	21.8	4,386	21.6	240	5.5
制御機器	6,915	32.6	6,694	32.9	220	3.3
合 計	21,201	100.0	20,318	100.0	882	4.3

(品目別状況)

①動力伝導機器

当社の最も得意としている分野であります。特に軸受けの中でもベアリング、直動機器が好調に推移し、当第1四半期の売上高は9,659百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

②産業機器

旺盛な設備投資の更新需要により、マテハン、システム関連に動きが見られ、当第1四半期の売上高は4,626百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

③制御機器

当社が最も注力している分野であり、取扱い商品も順調に増えており、中でもシーケンスコントローラ、センサの売上高が大きく伸び、当第1四半期の売上高は6,915百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

(ご参考)

1. 前年度四半期の業績推移

(単位：百万円未満切捨て)

期別 科目	前年度 第1四半期	前年度 第2四半期	前年度 第3四半期	前年度 第4四半期	前年度1/4
	(平成16年4月1日 平成16年6月30日)	(平成16年7月1日 平成16年9月30日)	(平成16年10月1日 平成16年12月31日)	(平成17年1月1日 平成17年3月31日)	(平成16年4月1日 平成17年3月31日)
	金額	金額	金額	金額	金額
売上高	20,318	21,036	21,002	20,499	20,714
売上原価	17,420	17,990	17,972	17,498	17,720
【売上総利益】	2,897	3,045	3,030	3,001	2,993
販売費及び一般管理費	1,875	1,884	1,887	1,975	1,905
【営業利益】	1,022	1,161	1,143	1,025	1,088
営業外収益	148	117	114	116	124
営業外費用	35	40	42	39	39
【経常利益】	1,135	1,238	1,214	1,102	1,172
特別利益	0	169	1	△1	42
特別損失	60	5	2	76	36
【税引前四半期純利益】	1,075	1,402	1,213	1,024	1,178
【法人税、住民税及び事業税】	305	843	399	583	532
【法人税等調整額】	162	△262	112	△162	△37
【四半期純利益】	607	821	701	603	683

2. 前々年度四半期の業績推移

(単位：百万円未満切捨て)

期別 科目	前々年度 第1四半期	前々年度 第2四半期	前々年度 第3四半期	前々年度 第4四半期	前々年度1/4
	(平成15年4月1日 平成15年6月30日)	(平成15年7月1日 平成15年9月30日)	(平成15年10月1日 平成15年12月31日)	(平成16年1月1日 平成16年3月31日)	(平成15年4月1日 平成16年3月31日)
	金額	金額	金額	金額	金額
売上高	16,637	16,942	18,358	19,638	17,894
売上原価	14,217	14,539	15,766	16,807	15,332
【売上総利益】	2,419	2,402	2,591	2,831	2,561
販売費及び一般管理費	1,674	1,753	1,669	1,969	1,766
【営業利益】	745	649	922	862	794
営業外収益	108	133	97	102	110
営業外費用	28	31	34	35	32
【経常利益】	825	751	985	929	873
特別利益	17	29	△3	△7	9
特別損失	12	33	81	3	32
【税引前四半期純利益】	829	748	900	918	849
【法人税、住民税及び事業税】	280	483	307	563	408
【法人税等調整額】	121	△145	86	△192	△32
【四半期純利益】	428	411	507	548	473